



宇都宮市議会 公明党議員会

小さな声を、聴く力。

確かな未来・うつのみや

令和8年4月号

■発行日:2026年4月22日
■発行:宇都宮市議会
公明党議員会
■住所:〒320-8540
宇都宮市旭1-1-5
■TEL:028-632-2620
■FAX:028-632-5938

令和8年度 予算編成に対する要望書を 佐藤市長へ提出!



重点要望28

その他 要望項目85

- ・寄り添い型児童相談所の設置とこども若者シェルターの設置推進
- ・ケアラーなど困難を抱える若者への自立支援
- ・子どもを性犯罪から守る環境整備の推進
- ・全天候型「多世代型子ども若者ひろば」の増設
- ・奨学金返済者への負担軽減制度の拡充
- ・「孤独・孤立対策推進法」に基づく相談支援体制の強化
- ・老人福祉センターのエレベーター早期設置を含めた施設整備の推進
- ・「手話言語条例」の制定推進
- ・「高齢者外出支援事業」福祉ポイントの増額とタクシーへの使用拡充
- ・防犯カメラの設置・拡充による犯罪抑止力の強化
- ・罹災証明コーディネーターの創設
- ・公共下水道雨水幹線の整備など内水氾濫対策の強化
- ・カーブミラーなど交通安全施設の整備推進
- ・ブレックス新アリーナ整備への積極的支援
- ・全天候型プールの整備促進
- ・「八幡山公園整備事業」と「八幡山公園通りプロジェクト」の推進
- ・日光などとの広域連携によるインバウンド戦略の推進
- ・データセンターの設置推進
- ・宇都宮市中央卸売市場賑わいエリアによる観光拠点化の促進
- ・新たな産業団地の早期事業化
- ・ライトラインのJR宇都宮駅西側延伸の着実な推進と東武宇都宮駅との効果的な結節
- ・JR宇都宮駅西口周辺地区整備の推進
- ・LRT沿線におけるにぎわい創出および水と緑の空間づくり推進
- ・自動運転移動サービスの導入支援
- ・モビリティ・ハブの設置推進
- ・自治体フロントヤード改革の推進
- ・マイナ保険証の加入推進
- ・新たな自主財源の確保



公明党議員会がリードした主な事業

家計を 応援! 宮の家計応援給付金

食料品の物価高騰による家計負担の軽減や地域経済を下支えするため、すべての市民に対し、1人当たり5,000円を現金給付

- ・給付対象者:世帯主(約24万人)
- ・給付方法:原則口座振込
- ・基準日:令和8年3月1日
- ・給付開始日:令和8年5月下旬から順次



子育て 支援! こども誰でも通園制度

普段、保育所等を利用していない0歳6か月から満3歳未満のお子様を、月10時間を上限にお預かりするもので、令和8年4月から実施施設を18施設に拡大

【事業の内容】

0歳6か月から満3歳未満のお子様を対象に、月10時間を上限にお預かりします。

『保育所、幼稚園、認定こども園、地域型保育(小規模保育等)、企業主導型保育を利用していない、宇都宮市にお住まいのお子様に限ります。』



【利用料金】

1時間300円(食事代等別途)

詳しくは

【お問い合わせ先】保育課

市のHPまで→

028-632-2384



安心・安全な まちづくり! みんなで防犯プロジェクト



飲料自動販売機の売上を活用して必要な場所に防犯カメラを設置する「みんなで防犯プロジェクト」の取組を実施!

一般社団法人 日本セキュリティ振興協会と一般社団法人 防災・防犯自販機協会と宇都宮市が協定を締結。

栃木県内では初の導入事例!

今後、設置個所の順次拡大に向け3者が連携し、地域の利便性、安全・安心な環境の向上に取り組んでまいります!

見守り・ 交流促進! 移動販売の実施

移動販売の実施を通して、高齢者の見守りや生活支援、住民同士の交流促進に取り組んでまいります!

詳しくは市のHPまで→

【実施地域】宝木・国本・中央・御幸・豊郷の各地区(令和8年2月時点)

その他、誘致希望のあった高齢者向け施設でも実施中

【お問い合わせ先】高齢福祉課 028-632-2903



宇都宮市議会ホームページ▶



宇都宮市議会公明党議員会ホームページ▶
(大幅リニューアル!)



井上咲楽の
サクサク!うつのみや市議会
ホームページ▶



宇都宮市議会 公明党議員会 令和7・8年定例議会(抜粋)



なる しま たか ひろ
成島 隆裕議員



録画配信QRコード

〈発言要旨〉令和7年12月 定例会代表質問

- ① 宇都宮版MaaSの整備推進について
- ② 交通弱者への移動支援について
- ③ 行政DXの推進について
 - (1) 都市OS・データ連携基盤の整備推進について
 - (2) 自治体フロントヤード・バックヤード改革について
- ④ 子ども・若者支援について
 - (1) 若者支援について
 - (2) こども性暴力防止法の施行を見据えた対応について
- ⑤ インフラの整備推進について
 - (1) インフラの見える化と統合マネジメントの構築について
 - (2) 水道管の安全対策について

質問 高齢者外出支援事業について

※高齢者外出支援事業の福祉ポイントをタクシーにも利用できるようにするべきでは。
※ 高齢者外出支援事業：高齢者の外出促進などを目的に、バスなどの乗車運賃として利用できる福祉ポイントの付与などを行う事業

答弁 タクシーにも利用できるよう拡充を図ることとした

市長：タクシーにも利用できるよう拡充を図ることとした。実施手法については、他市の事例など幅広く情報収集を行ったところ、マイナンバーカードを利用する方向で検討している。今後は、7年度中に実施手法などを決定し、導入に向けた準備を進めていく。



おぐら くみ
小倉 久美議員



録画配信QRコード

〈発言要旨〉令和7年12月 定例会一般質問

- ① 国の物価高騰対策への対応について
- ② 高齢者の見守りを含めた移動販売の本格導入について
- ③ 妊婦を対象としたRSウイルスワクチンの定期接種化への対応について
- ④ ライトラインによるプロスポーツ選手を活用したイベントの実施について
- ⑤ 八幡山公園と周辺の魅力あるまちづくりについて
 - (1) Park-PFIによる八幡山公園魅力向上事業について
 - (2) 八幡山公園周辺のまちづくりについて
- ⑥ 特別支援教室に携わる教職員の人材育成と支援体制の構築について
- ⑦ 宮っ子の誓いカードの活用機会の充実について

質問 八幡山公園周辺のまちづくりについて

八幡山公園通り周辺エリアの魅力づくりや回遊性向上に向け、八幡山公園通りプロジェクトをどのように進めていくのか。

答弁 エリアプラットフォームの設立に向けて取り組んでいる

市長：8年1月を目途に、まちづくりの機運を一層高めるため、*エリアプラットフォームの設立に向けて取り組んでいる。今後は、エリア周辺の将来像や具体策を描く「未来ビジョン」を策定し、その具現化に向けて多様な主体が連携し、実践的な活動を進めていく。

※ エリアプラットフォーム：近隣事業者や自治会、まちづくり団体、行政などが集まり、まちの将来像を議論し、描き、その実現に向けた取り組みについて協議・調整を行うための場



いわい じゅんこ
岩井 潤子議員



録画配信QRコード

〈発言要旨〉令和7年12月 定例会一般質問

- ① 健康啓発について
 - (1) HPV検査の周知について
 - (2) 若者への健康啓発について
- ② 手話言語条例の制定と共生社会の実現について
- ③ JR宇都宮駅西口周辺地区における南地区を活用した交通利便性の向上について
- ④ 災害時における市営住宅の住環境整備について

質問 手話言語条例の制定と共生社会の実現について

手話言語条例について、手話に支えられ、困難を乗り越えてきた多くの聴覚障がい者が条例の制定を望んでいるが、市の考えは。

答弁 聴覚障がい者団体などから意見を伺いながら検討していく

保健福祉部長：他市の条例制定後の効果や施策の実施状況などを調査するほか、聴覚障がい者団体などから意見を伺いながら検討していく。



かんの だい そう
菅野 大造議員



録画配信QRコード

〈発言要旨〉令和8年3月 定例会代表質問

- ① 令和8年度当初予算案について
- ② 国の物価高騰対策への具体的な対応について
 - (1) 現金給付について
 - (2) 市立小中学校等給食費における保護者負担軽減について
- ③ 市制130周年記念事業について
- ④ ライトラインについて
 - (1) 安全性の向上について
 - (2) 停留場における駐輪場の増設について
- ⑤ 障がい者サポート企業制度について
- ⑥ 遊休農地の再生事業と貸出希望農地登録事業の周知・促進について
- ⑦ 環境行政について
 - (1) 食品ロス削減の推進について
 - (2) エコパーク板戸跡地の利活用について
- ⑧ 休日部活動の地域展開について

質問 エコパーク板戸跡地の利活用について

エコパーク板戸跡地について、利活用エリアの*ゾーニングの考え方と民間事業者との連携をどのように進めていくのか伺う。

※ ゾーニング：地域や建物用途や機能によって区分し、その位置関係を定めること

答弁 保全ゾーン南側敷地などを新たな利活用エリアとして位置付けた

環境部長：自然環境の保全と地元の意向を踏まえた跡地利活用の両立に向け、保全ゾーン南側敷地などを新たな利活用エリアとして位置付けた。8年度は民間事業者参入に向けた試行的な取り組みとしてエコパーク板戸を活用した地域振興につながる提案を公募する。



あき だい
秋成 大議員



録画配信QRコード

〈発言要旨〉令和8年3月 定例会一般質問

- ① 災害対応力のさらなる強化について
 - (1) 浸水センサの道路監視に向けた取組について
 - (2) 治水・雨水対策の加速化について
- ② 安全・安心なまちづくりについて
 - (1) 交通安全対策の強化について
 - (2) 道路交通法改正に伴う本市の対応について
- ③ 高齢者向けeスポーツ体験会の評価と今後の取組について
- ④ ふるさと納税のさらなる拡充について
- ⑤ 北西部地域におけるにぎわいの創出について

質問 交通安全対策の強化について

※ゾーン30プラスの導入を検討中の上戸祭小や宝木小周辺において、地域の理解を得ながら、導入に向けどのように取り組むのか伺う。

※ ゾーン30プラス：最高速度30km/hの区域規制(ゾーン30)と、物理的デバイス(交通安全対策のための構造物)との適切な組み合わせにより、交通安全の向上を図ろうとする区域

答弁 実証実験の実施に向け、意見交換を進めている

建設部長：上戸祭小周辺は、実証実験の実施に向け、引き続き地域の方々などと意見交換を行う。宝木小周辺は、小学校東側の通学路に仮設の*ハンブを設置し、速度抑制効果などを検証する実証実験を、6月を目途に行う。 ※ ハンブ：車両の速度を抑制するために、道路上に設置される凸状の構造物



かな ざわ つとむ
金沢 力議員



録画配信QRコード

〈発言要旨〉令和8年3月 定例会一般質問

- ① 子ども行政について
 - (1) 全天候型子どもの活動の場の整備について
 - (2) こども誰でも通園制度について
- ② おくやみコーナーについて
- ③ 高齢者外出支援事業について
 - (1) 高齢者外出支援事業のタクシー利用について
 - (2) 高齢者外出支援事業の拡充について
- ④ 安全・安心なまちづくりについて
 - (1) 防犯カメラ及び飲料自動販売機の設置推進について
 - (2) 止水板等の設置推進について
 - (3) 感震ブレーカーの設置推進について
- ⑤ 市街地における農業用水路の維持管理について

質問 おくやみコーナーについて

おくやみコーナーについて、さらなる認知度向上に向け、今後どのように取り組むのか伺う。



支援を必要としているご遺族の利用を促し、寄り添った支援の充実につなげていく

市長：本庁舎などの動画モニターやラジオなどを通じ、便利さや安心感を伝え、手続きの支援を必要としているご遺族の利用を促し、寄り添った支援の充実につなげていく。

公明党 宇都宮市 市議会 会派紹介	会長 金沢 力 元今泉在住 当選6期 ・子ども教育常任委員会	幹事長 菅野 大造 陽東在住 当選2期 ・総務常任委員会 ・議会運営委員会	政調会長 成島 隆裕 下荒針町在住 当選2期 ・建設常任委員会 ・広報広聴委員会	企画担当 岩井 潤子 西川田本町在住 当選1期 ・子ども教育常任委員会 (委員)	広報DX 担当 秋成 大 駒生町在住 当選1期 ・厚生常任委員会	会計担当 小倉 久美 星が丘在住 当選1期 ・環境経済常任委員会 (副委員長)
---------------------------------------	------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	------------------------------------------------------------